

三豊・観音寺地域の統合校の教育内容について

I 再編の方針

観音寺中央高校と三豊工業高校を統合し、それぞれの特色を生かしながら、確かな学力をはぐくむとともに、実践的な専門教育を通して、社会人、職業人としての資質や態度を育てる教育を提供できるよう、新たな学校づくりを推進する。

II 教育内容

1 学科構成

課 程	大学科	小学科
全日制	工業科	機械科・電気科・電子科
	総合学科	

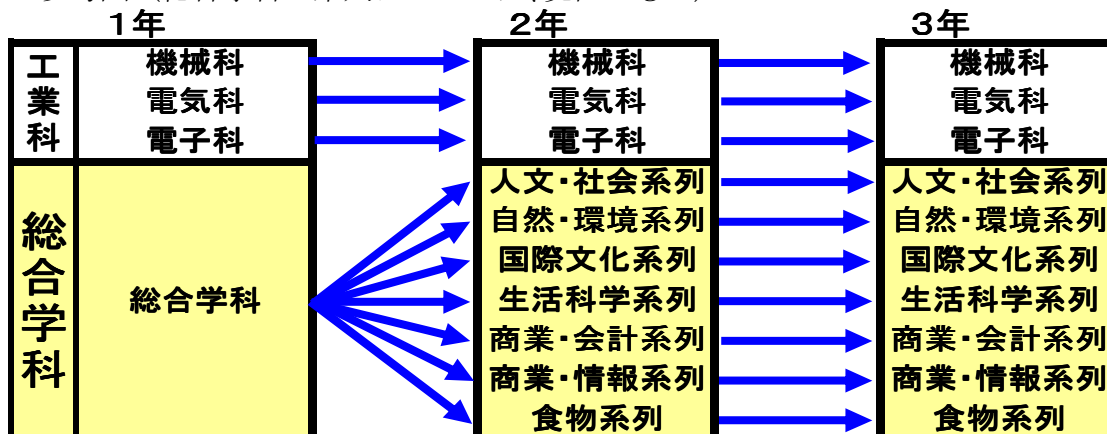
2 目指す学校像

- 両校の教育実践を継承しつつ、確かな学力をはぐくみ、生徒が希望する多様な進路目標を実現する学校
- 地域産業を支え、地域社会の発展に貢献できる人材を育成する学校

3 教育の特色

- 高校入試の際に、4学科（工業科の小学科と総合学科）から、最大3学科まで選択することができる。
- 総合学科と工業科を併せもつ学科構成となり、幅広い科目選択が可能となる。
- 工業科では、三豊工業高校がこれまで培ってきた「ものづくり教育」を引き継ぎ、資格取得に積極的に取り組むとともに、理系大学などへの進学や就職に対応する。
- 総合学科では、商業や食物に関する教育など観音寺中央高校の特色を引き継ぎ、資格取得に積極的に取り組むとともに、大学や専門学校などへの進学や就職に対応する。

4 参考図（総合学科の系列については、現在のもの）



## 5 各学科の特色

### (1) 工業科

小学科	学科の目標
機 械 科	機械に関する知識と技術を習得させ、機械工業及びこれに関連する諸分野において、製造、管理、企画、設計、研究、整備、営業、技術サービスなどの業務に従事する技術者として必要な能力・態度を育てる。
電 気 科	電気に関する知識と技術を習得させ、電気機器製造業、電気事業及びその他の電気関係の諸分野において、製造、管理、設計、研究、運用、保守、技術サービスなどの業務に従事する技術者として必要な能力・態度を育てる。
電 子 科	電子に関する知識と技術を習得させ、電子工業及びこれに関連する諸分野において、製造、管理、設計、研究、保守、技術サービスなどの業務に従事する技術者として必要な能力・態度を育てる。

### (2) 総合学科 (系列については、現在のもの)

系列	内 容
人文・社会	文系の科目を中心に学習し、人間や文化、社会への理解を深め、幅広い教養や表現力を身につける。
自然・環境	理数系の科目を中心に学習し、自然や環境への理解を深め、科学的な見方や論理的な思考力を身につける。
国際文化	英語を中心に学習し、語学力を高め、日本や外国の文化を学び、国際社会の中で対応できる能力を身につける。
生活科学	生活、福祉及び健康に関する基礎的な科目を中心に学習し、充実した生活をするための知識や技術を身につける。
商業・会計	商業活動に必要な簿記・会計を中心に学習し、経済活動の仕組みを理解したり、社会で役立つ実践力を身につける。各種資格検定の取得に重点を置く。
商業・情報	商業や情報・コンピュータに関する科目を中心に学習し、社会で役立つ実践力を身につける。
食 物	家庭や食物に関する科目を中心に学習し、調理、栄養、衛生など知識や技術を習得するとともに、食生活の向上や健康の維持増進を図る能力を身につける。調理師免許取得を目指す。

※総合学科については、高等学校学習指導要領の改訂を踏まえ、平成25年度までに系列の見直しを行うことにしている。

### Ⅲ 今後のスケジュール

観音寺中央高校の校地において必要な施設設備を整備した後、統合校を開校する。

平成 23 年度	観音寺中央高校北館の解体撤去
	観音寺中央高校の校舎改築（3期工事）実施設計
平成 24～28 年度	観音寺中央高校の校舎改築（3期工事）
	統合校の工業実習施設の整備
平成 29 年度	統合校の開校